

# 練習の成果を見事発揮

## 第8回 横芝町少年剣道大会

11月24日、横芝中学校を会場として、「第8回横芝町少年剣道大会」が行われ、中学生男子団体の部と小学生団体の部が、それぞれ優勝しました。

この大会は、山武郡内と近隣の小・中学生が集まる大きな大会で、参加者も300名。外では試合の合間をみて、友達と練習する子どもたちが、「わきがあまいよ」とお互いに弱点を指摘していました。わが横芝町から出場した横芝中学校

### ●大会結果(敬称略)

- 男子団体は、大将のケガが心配されましたが、練習の成果を発揮し、見事、強豪の野栄中学校に勝ち優勝しました。主な大会結果は次のとおりです。
- 中学生男子団体 優勝 横芝中学校
- 小学生団体 優勝 横芝町剣友会
- 中学生男子個人 準優勝 石橋 正孝



火花が出そうな好試合

- 第3位 杉森 幹男
- 中学生女子個人 準優勝 早川多賀子
- 小学生個人 優勝 柳橋 浩男
- 第3位 土屋 秀和

# 自分自身をみつめる時間も大切なことです

## 婦人フォーラム



一番の喜びは何か? 先生は、何ですか?

婦人フォーラムの一期として千葉大学助教 授佐藤和夫さんによる「これからの時代にふさわしい女性の生き方」と題した講演会が、12月8日町文化会館で行われました。約100名の参加で「今日は、近所のみなさんを誘ってきたんですよ。」という主婦の方が大半でした。講演では、「子育ても家事も大切

な仕事ですが、趣味などで自分自身をみつめる時間をつくり出すことも、とても大切なことです。」と話してくださいと「なるほど、そのとおりだわ」といった表情で、話に入り込んでいる人も数多くいらっしゃいました。

みなさんこれからの女性と云っても「ピン」とこないと思います。どの時代でも自分を失わずに生きていくことは、大切だと思いませんか。

## 文芸

### 俳句

- 神木の崩され崖の宮寒し 玉虫たけし
- 漱石忌手垢懐かし文庫本 勝又 和徳
- 満点の星みがかれし霜夜かな 藤代 ゆう
- 麻痺の足重し霜夜の戦傷 山口 一秋
- 霜の夜や竿に残せし濯ぎ物 鈴木 南知
- 学び子の霜夜に鳴らす靴の音 鈴木 草庵
- 木枯や母真剣の頬かむり 行方はじめ
- 霜の夜や厨ことと豆を煮る 戸村 静華
- チャルメラや霜夜にひびく旅の宿 若梅あやめ
- 街路灯青く更けゆく霜夜かな (選者) 土屋 栗水
- ゆくセルロイドに似し輝き放つ 秋葉 悦子
- アンテナに羽根つくろへる鳩二羽はつがひなるらし相寄るしぐさ 土屋 五六
- いろは坂の渋滞待てばいつしか野生の猿が手を振りゐたり 木川 布佐
- 死を口にする事はなき病む夫が夕べ目元に涙にじます 池田 春江
- 久びさに想ひで多きアルバムを操れば往時が甦がへりくる 秋葉 とく
- 木枯らしは一日吹きすぎ虎落笛竹垣鳴らす音のするどし 鈴木 やす
- 身の軽く左右に動くペンキ屋の手の甲赤く夕陽に染まる 中越美代子
- 紙粘土両手につけたる夫と娘は額よせつつ何を創らん 武田 立子
- 秋の日におのづ裂けたるかたばみかひそけき音に種弾け散る (選者) 斎藤つね子

### 短歌

ロッカーの作業衣に残る吾が体臭幼きころの父の匂ひす 永藤 磁

賜ひたるアンスリウムの赤濃

